

「認知症の方の声」をもっとやさしいまちづくりに

～人生100年時代 誰にも起こり得る病気だからこそ正しい理解を深めよう～

認知症患者の増加に伴い、国では「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」を推進しています。町では、地域における認知症への理解を深めるため、認知症地域支援推進員（以下「推進員」）を配置しました。

今後も、認知症の方にもやさしい地域づくりのため、取り組みをさらに広げていきます。

推進員の主な活動

推進員は、認知症について正しく知ってもらうために、町内会の健康まつりなどで講話を行う啓発活動や、認知症の進行状況に合わせて、本人や家族に認知症に関する医療・介護サービスなどの情報提供を行います。

また、認知症の方やその家族の相談に応じる「ホットオレンジ相談デー」を開催します。家族だけでなく、本人の声（思い）をぜひお聞かせください。ほかに、認知症サポーター養成講座やボランティア団体を支援し、地域住民など、誰もが参加できる「認知症カフェ」の活動に協力します。

＼こんにちは！ 私たちが推進員です！ /



土田月子さん

三川病院
佐藤健一さん

伊藤裕子さん

最近、物忘れが気になる…
医療機関に行った方がいい？

認知症でもできる楽しい活動を、
一緒に探してほしい

介護の悩みや大変さを
ゆっくり聞いてほしい

自分の地域で認知症の方も
楽しめるカフェを開いてみたい

その悩み推進員へ
お聞かせください

ホットオレンジ 相談デー

物忘れの心配や介護に関する相談、認知症への疑問など、お気軽にご相談ください。

○期日

9月7日(木)、10月5日(木)
11月2日(木)、12月7日(木)

令和6年1月11日(木)、
2月22日(木)

○時間

午後1時30分～3時30分

○会場

三川町公民館 1階応接室
※申込み不要、事前予約可
(予約は ☎35-7031へ)

次のページでは、8月から開始する「徘徊高齢者見守りシール」の概要を紹介いたします。認知症の方とその家族が安心して暮らせるよう、地域の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

認知症の方も安心して暮らせるまちづくりを目指して

令和5年
8月開始

三川町徘徊高齢者見守りシール

地域の皆さまへ

このシールに気付いてください
あなたの支援が必要な方です



シールを身につけた方を見かけたら…

- ①正面から優しく声をかける
- ②二次元コードを読み取る
- ③ご本人情報を確認
- ④伝言板に現在地などを入力



二次元コードの読み取り
→家族へ通知

二次元コードが読み取られると、家族へメールが
瞬時に送信されます。



二次元コードの読み取り方が
わからない。
そんな時は？

シールに記載されている
登録番号を役場や警察に
お伝えください。



家族へ

登録してシールを衣服等に貼るだけ

認知症等で見守りが必要な方へシールを配布しています。簡単な情報を登録したら、シールを衣服や持ち物に貼って準備は完了です。



“発見～保護～帰宅”まで 安心、安全、迅速に



○登録・問合せ先
三川町地域包括支援センター
(役場健康福祉課内) ☎0235-35-7031

さあ ゴー なんでも まるごと相談みかわ い町